

25 県内木材価格の推移

単位：円／m³

樹種 形状	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	ヒノキ 中丸太	アカマツ 中丸太	カラマツ 中丸太
	径14～22cm 長3.65～4.0m	径14～22cm 長3.0m	径14～22cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m
平成25年度	8,400	16,600	17,200	9,300	13,200
平成26年度	9,600	15,000	14,800	8,500	11,400
平成27年度	9,100	13,900	13,100	8,900	11,700
平成28年度	9,400	14,800	14,700	10,400	11,600
平成29年度	9,400	14,300	14,300	8,200	12,400

単位：円／m³

樹種 形状	針葉樹 チップ材	広葉樹 チップ材	米ツガ (カスケード)	米マツ (コースト)	スギ丸太 (合板適材)
	径 込 長 込	径 込 長 込	30cm上 6.0m上	30cm上 6.0m上	径18cm上 長4.0m上
平成25年度	4,300	8,100	23,000	29,300	10,000
平成26年度	4,600	8,500	25,100	30,100	11,100
平成27年度	5,200	8,800	24,800	32,100	10,700
平成28年度	5,600	9,000	25,000	31,000	10,700
平成29年度	5,700	9,100	23,000	32,600	10,800

資料：山梨県木材協会、農林水産省「木材価格」

注：北洋材カラマツは、農林水産省が実施する木材価格統計調査の調査対象品目見直しにより、平成25年1月より調査対象外となっていたことから、平成29年度より対象品目をスギ丸太（合板適材）に変更する。

26 用材（原木）需給の状況

単位：千m3

区分 年度	需 要 量					
	総 量	製 材	パルプ	木材 チップ	その他	県 外 移出量
平成25年度	186	27	—	125	—	34
平成26年度	190	24	—	139	—	27
平成27年度	245	24	—	195	—	26
平成28年度	253	23	—	191	10	29
平成29年度	246	20	—	190	12	24

単位：千m3

区分 年度	供 給 量				外材比率	製材用に 占める 外材比率
	総 量	県産材	県外材	外 材		
平成25年度	186	151	31	4	2	15
平成26年度	190	156	30	4	2	17
平成27年度	245	202	41	2	0.8	8
平成28年度	253	209	42	2	0.8	9
平成29年度	246	214	31	1	0.4	5

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

「県製材工場等調査等」（平成27年度～）

27 製 材

(1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数

区分 年次	計	出力階層別			動力の出力数		従業者数		素材消費量	
		7.5KW以上 37.5KW未満	37.5~ 150.0	150.0 以上	(KW)	一工場 当たり	(人)	一工場 当たり	(千m ³)	一工場 当たり
平成25年	(100) 38	(24) 9	(60) 23	(16) 6	3,869	101.8	142	3.7	27	0.7
平成26年	(100) 32	(28) 9	(53) 17	(19) 6	3,521	110.0	120	3.8	22	0.7
平成27年	(100) 28	(21) 6	(61) 17	(18) 5	2,991	106.8	113	4.0	23	0.8
平成28年	(100) 28	(21) 6	(61) 17	(18) 5	2,993	106.9	121	4.3	23	0.8

区分 年次	計	出力階層別			動力の出力数		従業者数		素材消費量	
		7.5~75.0 KW未満	75.0~ 300.0	300.0 以上	(KW)	一工場 当たり	(人)	一工場 当たり	(千m ³)	一工場 当たり
平成29年	(100) 27	(56) 15	(33) 9	(11) 3	2,960	109.6	-	-	20	0.7

(注) () は構成比

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

※：平成29年調査から、国の出力階層区分が変更されたことと、従業者数がなくなったことによる。

(2) 製材用素材の入荷量

単位：千m³

区分 年次	合計	国産材			外 材						外 材 依存率 (%)
		計	針葉樹	広葉樹	計	南洋材	米材	北洋材	ニュージ ーランド材	その他	
平成25年	27	23	×	×	4	×	3	×	×	×	15
平成26年	24	20	×	×	4	×	×	-	×	×	17
平成27年	24	22	22	0	2	-	×	-	×	-	8
平成28年	23	21	×	×	2	-	2	-	-	-	9
平成29年	20	19	19	0	1	-	1	-	-	-	5

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

(3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量

単位：千m³

区分 年次	計		国産材のみ		国産材と外材		外材のみ	
	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量
平成25年	38	27	21	×	12	×	5	×
平成26年	31	24	17	×	12	×	2	×
平成27年	28	24	18	×	8	×	2	×
平成28年	28	23	20	×	6	×	2	×
平成29年	27	20	22	18	4	×	1	×

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

(4) 製材品の用途別出荷量

単位：千m³

区分 年次	総数	建築用	土木用	木箱・梱包	家具・建具	その他
平成25年	18	11	6	×	×	×
平成26年	15	8	6	×	×	×
平成27年	18	6	10	×	0	×
平成28年	14	6	×	×	-	-
平成29年	15	6	×	×	-	-

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

28 チップ

(1) 木材チップ工場数及び従業者数

区分 年次	工場数			従業者数 (人)	一工場当たり 従業者数 (人)
	計	製材工場を 兼営している	兼営なし		
平成25年	17	14	3	24	1.4
平成26年	15	12	3	22	1.5
平成27年	14	11	3	24	1.7
平成28年	15	12	3	20	1.3
平成29年	11	8	3	-	-

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

(2) 原材料入手区分別木材チップ生産量

単位：千 t

区分 年次	入手区分					樹種別	
	計	素材 (原木)	工場 残材	林地 残材	解体材 ・廃材	針葉樹	広葉樹
平成25年	61	59	2	-	-	40	21
平成26年	68	66	2	-	-	46	22
平成27年	76	73	3	-	-	44	32
平成28年	80	78	2	-	-	45	35
平成29年	78	76	2	-	-	39	39

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部